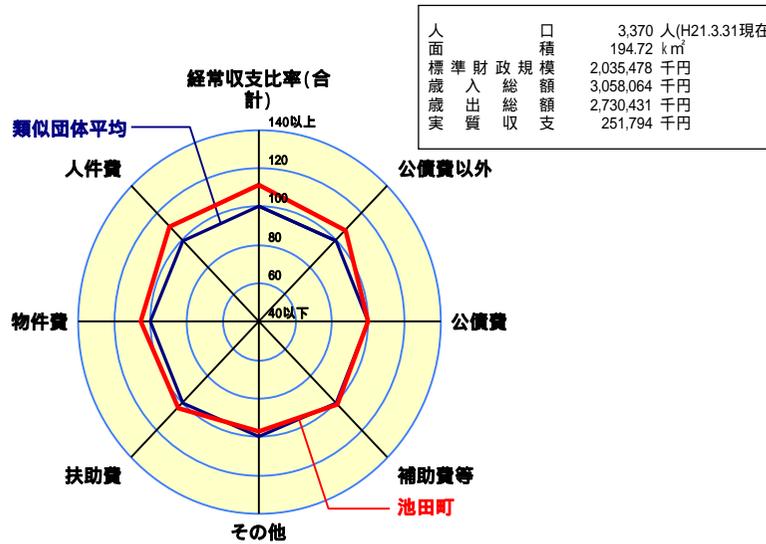
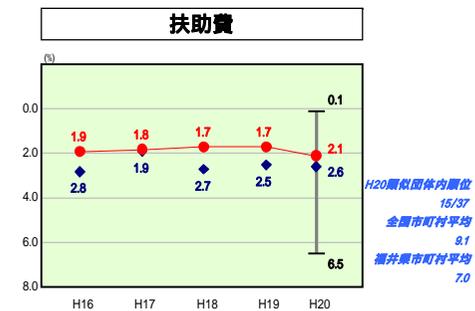
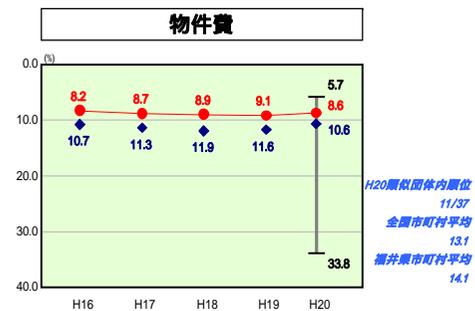
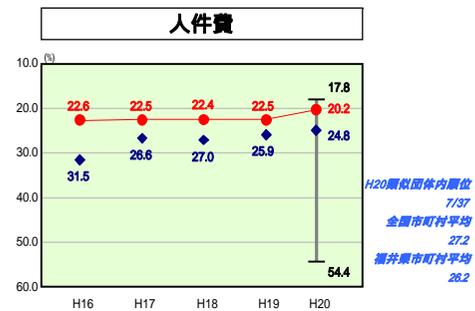
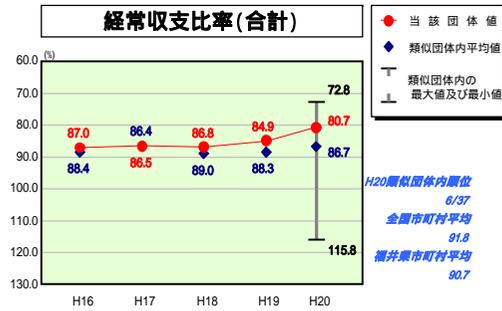


# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

## 経常収支比率の分析



- 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を38のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

## 分析欄

### 人件費

職員数や手当を含めた給与水準が類似団体より低いため、人件費に係る経常収支比率は低くなっている。

### 公債費

繰上償還の実施や新規発行抑制の効果が現れたことや、下水道事業等の公営企業に係る大型の整備事業分の元利償還のピークが過ぎたため、類似団体と同水準になってきた。

### 補助費等

補助費等に係る経常収支比率は類似団体と同水準であるが、町の出資する第3セクターへの経営状況を改善し、補助金の削減を図る。

### 物件費

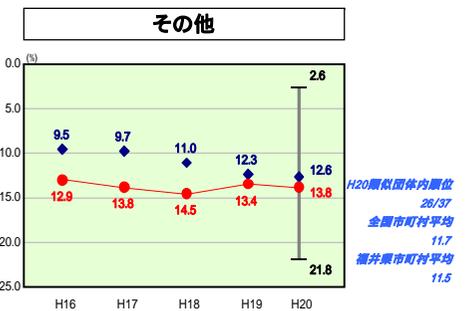
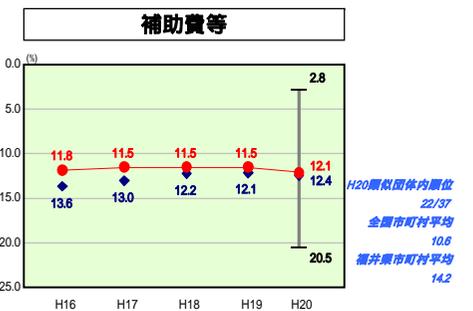
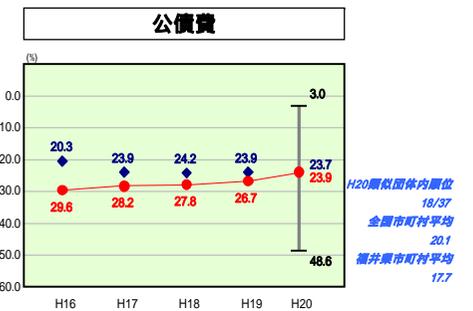
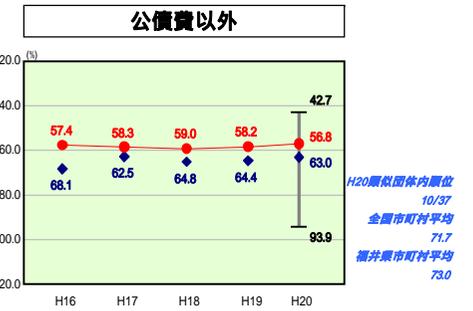
物件費に係る経常収支比率は類似団体を下回っているが、施設の老朽化が進んでいるため、今後維持修繕費が増加するおそれもあるため、一層のコスト削減を図る。

### 扶助費

扶助費に係る経常収支比率は類似団体を下回っているが、県内一の高齢化率であることから、今後上昇する恐れがある。資格審査等の適正化を進めていく。

### 普通建設事業費

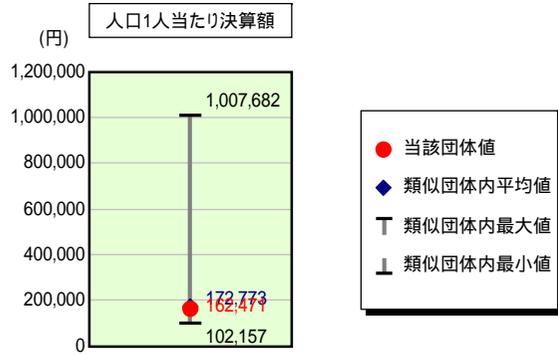
普通建設事業の人口1人当たり決算額は、歳出削減への取組みの結果が現れ年々減少してきている。平成20年度は類似団体と同水準となった。財政力が弱いいため、引き続き普通建設事業費の削減に努める。



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

福井県 池田町

## 人件費及び人件費に準ずる費用の分析



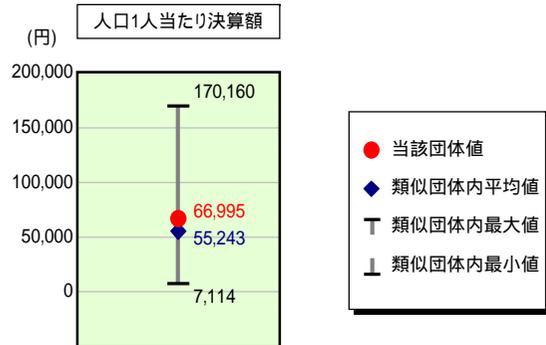
### 人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
人件費	472,233	140,128	140,600	0.3
賃金(物件費)	27,984	8,304	11,255	26.2
一部事務組合負担金(補助費等)	79,392	23,558	21,446	9.8
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	-	-	2,109	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	19,428	5,765	7,972	27.7
事業費支分に係る職員の人件費(投資的経費)	15,294	4,538	3,261	39.2
退職金	66,803	19,823	13,871	42.9
合計	547,528	162,471	172,773	6.0

### 参考

	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	15.43	15.73	0.30
ラスパイレス指数	85.6	91.7	6.1

## 公債費及び公債費に準ずる費用の分析

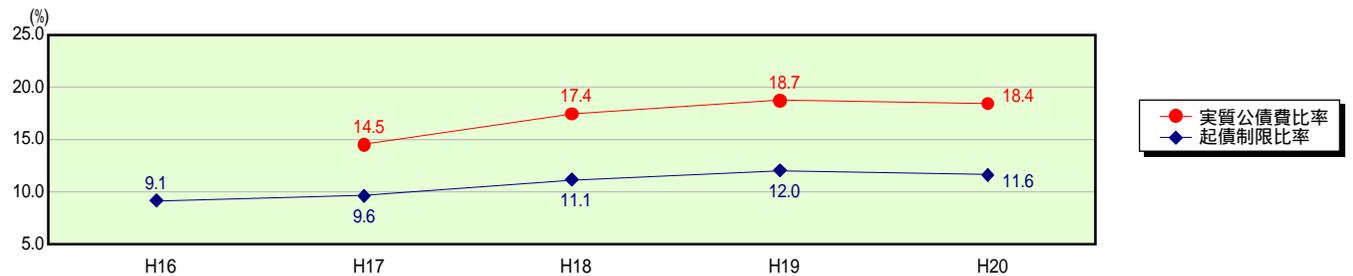


### 公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体(円)	類似団体平均(円)	対比(%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	487,722	144,725	123,444	17.2
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)等	-	-	10	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	290,775	86,283	30,416	183.7
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	11,575	3,435	9,075	62.1
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	-	-	2,426	-
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	38	-
地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	564,300	167,448	110,166	52.0
合計	225,772	66,995	55,243	21.3

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている(以下の項目について同じ。)

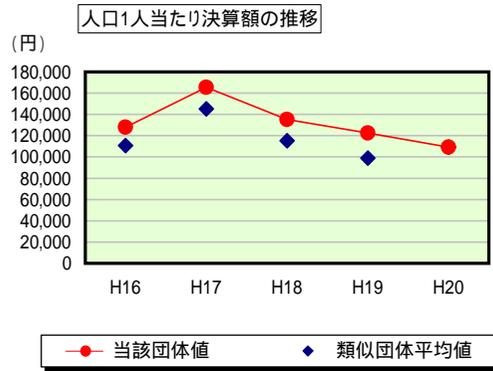
### 参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



# 歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

福井県 池田町

## 普通建設事業費の分析



## 普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	470,291	127,866	41.2	110,814	33.0	8.2
うち単独分	183,493	49,889	30.8	75,612	19.6	11.2
H17	593,502	165,551	29.5	145,084	30.9	1.4
うち単独分	236,783	66,048	32.4	86,352	14.2	18.2
H18	476,451	135,355	18.2	115,124	20.7	2.5
うち単独分	272,688	77,468	17.3	72,333	16.2	33.5
H19	420,731	122,448	9.5	98,969	14.0	4.5
うち単独分	220,392	64,142	17.2	58,162	19.6	2.4
H20	367,986	109,195	10.8	109,128	10.3	21.1
うち単独分	190,328	56,477	12.0	60,972	4.8	16.8
過去5年間平均	465,792	132,083	10.0	115,824	5.3	4.7
うち単独分	220,737	62,805	2.1	70,686	7.3	5.2